

# 令和6年度 事業計画書

社会福祉法人 釧路愛育協会

# 社会福祉法人釧路愛育協会 事業計画

## 1. 経営理念と方針

### 1) 経営理念（長期ビジョン）

- (1) その人らしい尊厳のある暮らしの実現をめざす。
- (2) 心身ともに健やかに育成される保育、教育、養護、介護、支援の充実をめざす。
- (3) 専門的な技術と知識により、質の高いサービスの提供をめざす。
- (4) 安心、安全、快適な施設・設備の充実をめざす。
- (5) 地域社会に対する公益的な事業の促進をめざす。

### 2) 方針

- (1) 基本的人権と個人としての尊厳と誇りを尊重し、その人らしい充実した生活が送れる支援に努める。
- (2) 利用者さんおよび保護者、ならびに地域の方々から、信頼が得られる経営・運営に努める。
- (3) 経営・運営における透明性の確保に努める。
- (4) 職員は、保育、教育、養護、介護、支援を実現するため、専門職として相互に研鑽を深め、よりよい個別支援計画を研究し実践に努める。
- (5) 利用者さんの要望や意見が施設利用に反映されるための苦情解決システムを構築し、苦情申立については誠意をもって迅速かつ適切に解決を図るよう努める。
- (6) 施設・事業所は集団生活を基本としているが、集団生活であるという理由でプライバシーの侵害が行われないう、利用者さんの基本的プライバシー保護を確保するよう努める。
- (7) 地域共生社会をめざし、地域ニーズに応える地域貢献活動を進める。

## 2. 法人中期計画（5ヵ年計画 R4年度～R8年度）

「経営理念（長期ビジョン）」、単年度の「法人重点項目」のほかに、法人の事業継続および発展を目的に「将来あるべき姿」を明確にし、計画的にその実現をめざしていくための中間計画として「法人中期計画」を策定する。

- 1) 尊厳のある暮らしの実現のため、保育、教育、養護、介護、支援の充実を図り、「意思決定支援」の定着を押し進める
- 2) 職員の専門的な技術・知識の習得ならびに職員採用・育成・定着・離職防止等のため「法人研修体制」の充実を図るとともに、入職してからの自己研修を支援し、キャリアアップを支える取り組みを法人の新たな魅力としていく
- 3) 老朽移転改築および新設した「養護老人ホーム長生園ならびに特別養護老人ホーム武佐の里」が、順調に地域のニーズに応えられる体制を構築していく
- 4) 安心、安全、快適な施設設備の充実と、釧路市中部地域の子育て支援ニーズに応えるため、「あいこう認定こども園の老朽改築」を実施する
- 5) 障害福祉サービスの利用ニーズの再評価を行い、効率化に配慮した障害福祉サービス事業の見直しを進めていく
- 6) 社会福祉法人の責務を果たすべく、地域に対する公益的活動に取り組む

## 3. 運営方針

長期化する新型コロナウイルスへの対応、未曾有の物価高騰、少子高齢化・人口減少等の社会現象の影響による厳しい人材確保など、社会福祉法人の経営環境はかつてないほどに厳しさが増してきている。当協会は、そうした逆境に対応すべく子どもたち、利用者さんの最善の利益を考慮し福祉サービスの低下につながることをないように、地域のニーズをしっかりと受け止めた持続可能な運営を実践する。

令和4年度に更新した中期的な計画では、当協会がめざす事業刷新、コンプライアンス（法令制度）に基づく事業運営を展開するビジョンとして、高齢、障がい、児童分野において、その目標を具体化させ積極的な事業内容の策定を行った。

今年度の重点項目では、釧路市中部地区の子育て支援のニーズに応えるため、北海道、釧路市等の協力のもと、これまで準備を進めてきた「あいこう認定こども園老朽改築」の完成に向けた整備計画を着実に実施する。

持続可能な安定した事業経営のための方策では、経営分析を行い移転後の「長生園」ならびに「武佐の里」の地域拠点としての安定した運営の継続に努める。障害福祉サービス事業においては、多機能型事業所ひかり自立支援センターの運営の再評価を行い、鶴が丘学園の運営と併せて、地域の利用ニーズ等に対応した将来的な計画を整備する。また、そのための相談支援事業の拡充について継続して取り組む。

感染症防止や災害対策では、想定外の自然災害等に対応できる BCP

(Business Continuity Planning: 事業継続計画) の見直しを行い、災害を最小限に  
くいとめる体制整備について施設・事業所が立地する地域の实情に応じて構築する。

福祉人材確保は喫緊の経営課題であり、福祉・介護事業の方向性を視野に入れた施策とし  
て、科学的な介護推進ならびに ICT (Information and Communication Technology:  
情報通信技術) の活用によるサービスの質向上と、業務負担軽減の両立を進める。育成・定  
着の取り組みとして職員のキャリアアップにつながる各種福祉資格取得の助成事業を継続  
し、人材確保ではホームページによる求人募集に加え、介護分野の特定技能外国人材雇用枠  
を拡大し就業状況の安定化を図る。今後は、働き方の多様化を推し進め多様性を認め合い、  
福祉の仕事の魅力を発信できる「働きやすい職場づくり」に取り組む。また、待遇改善では、  
国が示す「福祉・介護職員処遇改善加算の弾力的な運用」に合わせ、全職種を対象とした処  
遇改善を検討する。

職員研修システムでは、法人研修委員会主導による、「幹部職員・新任職員・職員・専門  
職員」の4本柱の研修を継続し、施設・職員間の情報共有や交流を活発に行い、質の高い  
サービスの提供をめざす。特に、全国的に相次いでいる介護・障がい・保育等の虐待事案  
を重く受け止め、虐待、権利侵害、不適切な支援・保育の根絶について継続して実効的な  
研修を実施する。

地域公益活動の促進では、北海道社会福祉協議会と北海道地域公益活動推進協議会との  
協働により、釧路・根室管内での災害時における社会福祉法人・施設協働による入所者要援  
護者支援事業の拠点として支援活動を主導する。令和6年1月1日午後4時10分新年の  
穏やかな時間を「石川県能登半島地震」があつという間に日常を飲み込んでしまった。今後  
の重要な視点として、災害対応は「法人・施設完結型」から「地域共生型」へと変化するべき  
時期にあることを意識し、施設・事業所を福祉避難場所として活用できるように設備整備の  
強化を図る。

社会福祉法人は、常に人間としての尊厳と社会連帯を基本として、公平・公正な運営の実  
践が求められている。子どもたち、利用者さんの福祉サービスの質向上とウェルビーイング  
(より積極的に人権を尊重し自己実現を保障する) のため、多様な関係機関との連携・協働  
のもと、地域ニーズに対応した多角化・多機能化を進め、共に生きる豊かな地域社会づくり、  
誰一人取り残さない持続可能な地域共生社会の実現をめざすことが求められている。

## 4. 法人重点項目

### 1) 法人施設整備計画の実施

北海道、釧路市等の協力のもと、「あいこう認定こども園老朽改築」の完成に向けた  
整備計画を実施し、関係者や地域への感謝の意を表し落成式を挙げる

### 2) 施設・事業所の安定した運営実施

(1)経営分析を実施し経営状況を把握する

- (2)移転後の「養護老人ホーム長生園」ならびに「特別養護老人ホーム武佐の里」が、地域の拠点としてニーズに応えられる安定した運営の継続に努める
- (3)障害福祉サービス事業運営の再評価を継続し、施設・事業所の運営のビジョンを構築する
- (4)関係機関や地域とのつながりを重視した相談支援事業の拡充を実践する

**3) 感染症防止対策や非常災害を想定した BCP の確立**

- (1)感染症対策および非常災害（自然災害等）対策を網羅したBCPの見直しを行い、情報集約と地域の実情に応じて安全な避難等ができる体制整備を構築する
- (2)福祉避難場所としての役割の強化を図る

**4) 法人人材確保・育成・定着支援システムの継続および外国人材受入に向けた取り組み**

- (1)人材確保と育成、キャリアアップの観点から、各種福祉資格取得の職員助成事業を継続実施する
- (2)人材確保として介護分野に特定技能外国人材の雇用枠を拡大して取り組む
- (3)国が提案する処遇改善加算の弾力的な運用を活用し、全職種の待遇改善を検討する

**5) 法人人材育成等研修システムの実施**

- (1)「幹部職員・新任職員・職員・専門職員」の4本柱の研修を継続し、「法人の思い（理念）や方針の共有」や意思決定支援の定着、支援技術向上を目的とした研修計画を策定し、施設ならびに職員間の交流を基軸とした育成研修システムの充実を図る
- (2)虐待、権利侵害、不適切な支援・保育の根絶を目標にして、実効的な研修を定期的に実施する

**6) 地域公益活動の促進**

- (1)北海道社会福祉協議会と北海道地域公益活動推進協議会との協働により、釧路・根室管内の拠点法人として災害時職員派遣の支援活動を主導する
- (2)施設・事業所による地域公益活動の促進と充実を図る

**5. 法人業務計画**

1) 評議員会	(1) 定時評議員会 ①第1回 2024年6月13日(木) 令和5年度事業報告、決算の認定、その他の案件 ②第2回 2024年10月24日(木) 令和6年度補正予算およびその他の案件 ③第3回 2025年3月21日(金) 令和7年度事業計画および予算ならびにその他の案件
2) 理事会	(1) 定時理事会

	<p>①第1回 2024年5月29日(水) 令和5年度事業報告、決算の認定、その他の案件</p> <p>②第2回 2024年10月16日(水) 令和6年度補正予算およびその他の案件</p> <p>③第3回 2025年3月12日(水) 令和7年度事業計画および予算ならびにその他の案件</p>
3) 評議員選任・解任委員会	評議員選任・解任委員会 随時
4) 監査	<p>(1) 定例監査</p> <p>①第1回 2024年5月20日(月) 令和5年度決算および運営の執行状況</p> <p>②第2回 2024年7月22日(月) 令和6年度第1四半期会計および運営の執行状況</p> <p>③第3回 2024年10月21日(月) 令和6年度第2四半期会計および運営の執行状況</p> <p>④第4回 2025年1月20日(月) 令和6年度第3四半期会計および運営の執行状況</p> <p>⑤第5回 2025年3月24日(月) 令和6年度第4四半期会計および運営の執行状況</p>
5) 総務委員会	<p>(1) 総務委員会</p> <p>①第1回 2024年5月13日(月) 令和5年度事業報告、決算の認定、その他の案件</p> <p>②第2回 2024年9月30日(月) 令和6年度補正予算およびその他の案件</p> <p>③第3回 2025年2月28日(金) 令和7年度事業計画および予算ならびにその他の案件</p>
6) 永年勤続職員表彰	(1) 表彰式 2024年12月開催 勤続10年 勤続20年 勤続30年
7) 役員研修会	(1) 北海道社会福祉協議会等の機関が運営する役員対象の研修会への参加。
8) 職員研修会	<p>(1) 研修テーマ 「一人ひとりの愛を育み、幸せな福祉を未来へ ～釧路愛育協会が持つ真心の継承～」</p> <p>①第1回 新任職員研修会 2024年6月25日(火) 「釧路愛育協会の軌跡・法人職員としての心構え」</p> <p>②第2回 幹部職員研修会 2024年7月23日(火)</p> <p>③第3回 専門研修会 2024年11月5日(火)</p>

	④第4回 職員研修会 「虐待防止・権利擁護」	2024年12月3日(火)
--	---------------------------	---------------

## 6. 釧路愛育協会総合相談室事業計画

### 1) 運営方針

認知症の高齢者や知的障がいのある方、精神障がいのある方など、判断能力が不十分なために日常生活を営むのに支障がある方に対し、福祉サービスの利用援助、日常の金銭管理等を行うことにより、地域で自立した生活が送れるよう、地域での支援を誠実に実践していく。

また、事業の実施にあたっては、北海道社会福祉協議会、市町村社会福祉協議会との綿密な連携を図るとともに、利用者さんの意思および人格を尊重し、常に、利用者さんの立場に立つ福祉サービス利用援助事業の提供に努めていく。

法人における、福祉の総合的な相談窓口としても、様々な方々に相談援助が実践できるよう、広報や事業展開を進めていきたい。

### 2) 重点項目

- (1) 障がい分野の相談窓口として、障がい相談支援事業を立ち上げる
- (2) 福祉サービスの利用援助、日常の金銭管理等、地域支援の実施

### 3) 業務計画

(1) 障がい分野の相談窓口として、障がい相談支援事業を立ち上げる	①障がい相談支援事業所の指定を申請する。 ②個別化の原則のもとプランニングし、障がい福祉サービスのニーズを受け止め適切に事業につなげる。
(2) 福祉サービスの利用援助、日常の金銭管理等、地域支援の実施	①自立生活支援専門員と生活支援員による地域支援を実践する。 ②社会福祉協議会等との連携を図る。

## 7. 長生園事業計画

### 1) 運営方針

新施設に移転し、2年が経過し利用者さんに新しい住まいとしてなじんできている。その中でも、新しい取り組みをさまざま進めているところであり、今年度も利用者さんの生活と社会参加の視点で実践をしていきたい。

利用者さんの自立支援をテーマに掲げた施設内町内会の自治活動や施設内の清掃活動は、利用者さんの自立支援だけではなく、役割の回復にも有効と捉え今年度も積極的に進めていきたい。

新規入所のニーズでは釧路市等の協力のもと、ケースに合わせたタイムリーな入所を短期宿泊事業活用などで受け止めていきたい。中には、高齢者虐待や精神疾患等、罪を犯してしまった高齢者など、要援護高齢者のケースもあるため、各関係機関と協働し円滑な入所につなげていきたい。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、社会も変わってきているが、施設内で発生した場合、適切な対応とゾーニングは変わらず必要となるので、全職員で協力し、最善の対応を進めていきたい。そんな中でも、コロナ禍とは違った活動の仕方やコロナ禍以前の良き取り組みを復活させ、社会福祉施設としての地域社会に対する責務を果たしていきたい。

施設を利用されている方に対する日常生活の中での活動としては、新たな環境で生きがいを持って生活を楽しんでもらうため、自治活動の充実や環境整備を利用者さんとともに進めていきたい。また、コロナ禍で停滞していた地域との活動も、コロナ状況を見ながら進めていきたい。栄養面では、食事を通して健康サポートを図ってきたい。

施設に導入しているICT機器の連携により、職員の負担軽減、利用者さんの安全の確保を引き続き図り、さらなる新たな活用方法も模索することに努めたい。

本年1月1日に発生した能登半島地震を受け、策定された自然災害BCPの見直しの必要性を感じたため、さまざまな災害情報や避難所情報から、福祉施設として備えるべきことを再確認していきたい。

このような運営方針での実践により、入所されている方々の生活がより充実したものになるよう努めていき、さらには、養護老人ホームとして当施設がこの地域の社会福祉の拠点として有効に機能して行くことをめざしていく。

## 2) 重点項目

- (1) 個々に見合った活動を見極め、楽しく生活できるよう支援していく
- (2) 利用者さんのペースに合わせ、孤立感や不安感を感じさせない介護をしていく
- (3) 利用者さんの価値観や、人生観を尊重し、一人ひとりに応じた生活ができるよう努めていく
- (4) 地域福祉活動における社会資源のひとつとして、さまざまな関係機関に参画し、活動できるようにしていく
- (5) 病気の早期発見と健康管理、感染予防に努めていく
- (6) 利用者さんが栄養や健康に興味を持てるように努め、食事を通して暮らしを支えていく
- (7) 自然災害や感染症流行に備え、BCPの見直しの検討を継続して進めていく

### 3) 業 務 計 画

<p>(1) 生きがいを持ち、楽しく生活することができるよう支援していく</p>	<p>①利用者さんが自主的に役割を見だし、自信や楽しみを持てる場を提供する。 ②ADLの低下を防ぐために、転倒防止・認知症予防につながる余暇活動を実施していく。</p>
<p>(2) 利用者さんのペースに合わせ、孤立感や不安感を感じさせない介護をしていく</p>	<p>①楽しく続けられる運動を継続し、身体機能の維持、向上を図る。 ②笑顔になれる時間が増えるような余暇活動を提供し、安心した生活を送っていただけるよう支援する。</p>
<p>(3) 利用者さんの価値観や、人生観を尊重し、一人ひとりに応じた生活ができるよう努めていく</p>	<p>①利用者さん個々の自己決定を尊重し状況に応じたケアプランの充実をめざす。 ②アセスメントにより課題を把握し、個々に合った支援をめざす。 ③日中活動への意欲向上を目的に行事・クラブ活動・外出の支援を提供する。</p>
<p>(4) 地域福祉活動における社会資源のひとつとして、さまざまな関係機関に参画し活動していけるようにしていく</p>	<p>①ボランティアの受け入れ体制を整える。 ②地域住民や各種団体等と連携し、新たな場や取り組みを創出する。 ③武佐地区をはじめとした、多くの方々に養護老人ホームの機能や役割を周知していく。</p>
<p>(5) 病気の早期発見と健康管理、感染予防に努めていく</p>	<p>①利用者さんの高齢化や重度化に伴い、必要される医療行為や緊急時の対応を迅速に行う。 ②感染予防や健康管理など、多職種間での連携や情報共有など協力体制を深めていく。 ③新たな感染症に対して柔軟に対応し、最新の情報や予防、対策などを発信していく。 ④職員の健康管理にも留意し、個別の相談にも対応できるよう、専門知識の向上とタイムリーな健康指導に努める。</p>
<p>(6) 利用者さんが栄養や健康に興味を持てるように努め、食事を通して暮らしを支えていく</p>	<p>①利用者さんの生活状況や健康状態を多職種とも連携し情報収集していく。 ②食事を通じて栄養や健康にまつわる知識を発信していく。 ③利用者さん個々の健康状態に合わせた食事が提供できるよう調理や食材の工夫を検討していく。</p>

(7) 自然災害や感染症流行に備え、BCPの見直しの検討を継続して進めていく	自然災害や感染症流行により事業の継続が困難にならないよう、BCPを継続して見直していく。
(8) 各種委員会	①拠点合同委員会 (A) 災害防犯対策委員会 (B) 感染症対策委員会 (C) 研修委員会 (D) 虐待防止委員会 (E) 身体拘束廃止委員会 (F) 苦情処理委員会 ②施設委員会 (A) 事故対策委員会
(9) クラブ活動	①楽々工房 月 1 回 ②いきいきサークル 月 1 回 ③ゲートボールクラブ 週 1 回 (5月～10月) ④カラオケクラブ 週 4 回 ⑤マーじゃんクラブ 週 2 回 ⑥手話勉強会 週 1 回
(10) 健康教室	①第1回令和6年6月 ②第2回令和6年8月 ③第3回令和6年10月 ④第4回令和7年2月
(11) 栄養教室	①第1回令和6年5月 ②第2回令和6年9月 ③第3回令和6年12月 ④第4回令和7年3月
(12) 機能訓練等	①体 操 毎 日 ②ハッピーレク 月 1 回 ③健康クラブ 週 1 回
(13) 余暇活動	①外出支援 随 時 ②カラオケ 月 2 回程度 ③クッキングレク 各フロア一年 1 回 ④茶 話 会 各フロア一年 1 回
(14) 自己評価	福祉サービス第三者評価 高齢者福祉サービス版自己評価シートに基づき実施
(15) 職員研修	①北海道社会福祉協議会主催研修会 (A) 新任介護職員研修 (B) 介護職員専門研修ⅠⅡ (C) 相談員専門研修 (D) 養護老人ホーム研修会 ②釧根老人福祉施設協議会主催研修会 (A) 総合研修 (B) 施設長研修 ③北海道老人福祉施設協議会 (A) 全道老人福祉施設研究大会

	④施設内研修企画運営担当 (A) 災害防犯対策委員会 (B) 事故対策委員会 (C) 感染症対策委員会 (2回) (D) 研修委員会 (E) 苦情処理委員会 (F) 虐待防止研修会身体拘束廃止委員会 (2回) (G) 特定技能外国人日本語勉強会
--	---

#### 4) 行 事 計 画

月	行 事	月	行 事
4	懇談会 誕生会 映画会	10	懇談会 健康教室 誕生会 開園 記念日 大掃除週間 映画会
5	懇談会 栄養教室 誕生会 節句会 映画会 大相撲星取り 花壇整備 外まわり清掃 お花見ドライブ	11	懇談会 誕生会 映画会 大相撲 星取り
6	懇談会 健康教室 誕生会 園長居 室訪問 大掃除週間 買い物レク 映画会	12	懇談会 栄養教室 誕生会 クリ スマス会 お年取り 大相撲年間 集計 大掃除週刊 園長居室訪問 忘年会カラオケ 映画会
7	懇談会 誕生会 健康診断 外まわ り清掃 野外レク こども園との交 流会 映画会	1	新年おたのしみ会・新年恒例会・ 園長年始挨拶・懇談会・誕生会・ 映画会・大相撲星取り・カルタ 取り
8	懇談会 健康教室 誕生会 物故者 供養 盆踊り外まわり清掃 映画会	2	懇談会 健康教室 誕生会 節分 映画会
9	懇談会 栄養教室 誕生会 長生園 祭 大相撲星取り 外まわり清掃 映画会	3	懇談会 栄養教室 誕生会 節句 会 映画会 クラブ発表会

## 8. 長生園訪問介護事業所事業計画

### 1) 運 営 方 針

利用者さんの身体面・精神面の状況に応じて意思および人格を尊重し常に利用者さんの立場に立ちその有する能力を生かし、日常生活を安全に安心して過ごせるような支援に努めたい。また、挨拶、言葉遣いに配慮し、利用者さんの思いを尊重できるように傾聴できる姿勢を持ち、自立の可能性を最大限に引き出す支援にも努めたい。

そのため、介護の専門職としての自覚を持ち、質の高いサービスを提供するための知識・技術などの自己研鑽に努める。

## 2) 重点項目

- (1) 利用者さんの状態を把握して、訪問介護員の連携を図り実践する
- (2) 良い支援が可能となるよう、日々の学ぶ姿勢を習得する

## 3) 業務計画

(1) 利用者さんの状態を把握して、訪問介護員の連携を図り実践する	①利用者さん一人ひとりのニーズに沿った介護サービス計画を把握し、安全かつ快適なサービスを提供する。 ②多職種連携で得た情報を、事業所内で連携を図る。
(2) 良い支援が可能となるよう、日々の学ぶ姿勢を習得する	①長生園の施設内研修への参加を促進する。 ②事業所での施設内研修を実施する。

## 4) 研修計画

月	施設内研修内容
7	コミュニケーション研修
10	感染症予防について

# 9. デイサービス 武佐いこい事業計画

## 1) 運営方針

利用者さん個人が有する能力と可能性を尊重し、または引き出せるように、身体面、精神面から援助をおこない、住み慣れた地域で生活が継続出来るよう、脳トレーニングや運動、体操、レクリエーション等を充実させ活気ある生活を送っていただけるよう支援していきたい。

また、ご家族や居宅介護支援事業所の介護支援員等と情報交換をするほか、全職員が研修へ積極的に参加し、多様なニーズに対して柔軟に対応できるようなチームケアに努め、社会的孤立や家族の介護負担の軽減、解消に努めたい。

新型コロナウイルス感染症の発生時や、大規模自然災害時においては、安心して施設利用が可能となるよう BCP をもとに、発動時における職員の動きについて研修や訓練をおこない、緊急時における対応体制の強化を図りたい。

地域交流、地域貢献に関しても、工夫をしながら地域のコミュニティー化を目指したい。

## 2) 重点項目

- (1) 利用者さん個々のニーズに沿った通所介護計画の実施
- (2) 利用者さん主体を念頭に小規模事業所ならではの少人数という特色を活かし、個々の利用者さんに寄り添う生活機能の維持向上に重点をおいたサービスの提供
- (3) 専門職としての資質向上を目的とした職場内外の研修会への参加により個々のスキルアップとチームケアの向上
- (4) 地域のコミュニティーとの繋がりを目的とした地域公益事業の充実化
- (5) BCPを運用する際スムーズな対応が取れるよう研修や訓練の実施

## 3) 業務計画

<p>(1) 利用者さん個々のニーズに対応した（通所型サービス）地域密着型通所介護計画の作成</p>	<p>①その人らしい、その人が望んでいる生活に少しでも近づける様アセスメントに重点を置いた（通所型サービス）地域密着型通所介護計画の作成に努める。</p>
<p>(2) 利用者さん主体を念頭に小規模事業所ならではの特色を活かし個々の利用者さんに寄り添う生活機能の維持向上に重点をおいたサービスの提供</p>	<p>①少人数という特色を活かし、個々の利用者さんに寄り添う生活機能の維持向上に重点をおいたサービスの提供により日常生活内での役割・自信・意欲・楽しみの回復を図り、心身ともに健康に在宅生活を継続できるよう努める。</p>
<p>(3) 専門職としての資質向上を目的とした職場内外の研修会への参加により個々のスキルアップとチームケアの向上</p>	<p>①利用者さんおよび家族とのよりよい関係づくりと安心安全で良質なサービス提供へ繋げるために、接遇、知識、介護技術等の職員研修の定期実施や外部研修への積極的に参加し専門職としての資質向上に努めるとともによりよいチームケアの向上に努める。</p>
<p>(4) 地域のコミュニティーとの繋がりを目的とした地域公益事業の充実化</p>	<p>①地域公益事業として地域の方を対象とした催しやデイサービスフロアの地域一般開放等を通じて、関係機関の協力を得ながら地域との交流を図り、より地域福祉の推進に努める。また、当事業所の地域公益事業をはじめ、デイサービス武佐いこいを地域のコミュニティー化を目指し、もっと地域の皆さまに知って頂けるよう宣伝活動に努める。</p>
<p>(5) 大規模自然災害時や感染症流行に備え、BCPの作成を進める</p>	<p>①自然災害時や感染症流行により事業の継続が困難にならないよう、BCPをもとに緊急時における対応体制の強化を図る。</p>

#### 4) 行 事 計 画

月	行 事 内 容	
4月	春の運動強化週間	職員会議・職員研修
5月	節句会・お花見ドライブ	職員会議・職員研修
6月	花壇作り	職員会議・職員研修
7月	夏のバーベキュー	職員会議・職員研修
8月	夏祭り	職員会議・職員研修
9月	秋の運動会 第1回運営推進会議	職員会議・職員研修
10月	紅葉ドライブ 職員会議・職員研修	いこい開所記念祝い
11月	ポッチャ大会	職員会議・職員研修
12月	クリスマス会・忘年会	職員会議・職員研修
1月	新春お楽しみ会	職員会議
2月	節分	職員会議
3月	節句会：ひな祭り 第2回運営推進会議	職員会議

#### 5) 地域公益事業計画

デイサービスフロア地域一般開放	開放日 第1～第4土曜日
-----------------	--------------

#### 6) 外部研修計画

日 程	主 催	研 修 名
7月	釧根地区老人福祉施設協議会	釧根老施協総合研修
8月	北海道デイサービスセンター協議会	デイサービスセンター職員スキルアップセミナー

10月	釧根地区老人福祉施設 協議会	釧根老施協施設長研修
-----	-------------------	------------

## 7) 職場内研修計画

開催月	研 修 内 容
4月	身体拘束、虐待防止研修
5月	介護技術研修、入浴介助研修
6月	認知症、認知症ケア研修
7月	感染症予防対策研修
8月	BPC研修・防災、災害対策研修
9月	接遇マナー研修
10月	事故防止研修
11月	プライバシー保護
12月	緊急時の対応

## 8) 運営推進会議

開催月	会 議 議 案
9月	令和6年度上半期利用状況および運営状況、令和5年度事業報告
3月	令和6年度下半期利用状況および運営状況、令和7年度事業計画

# 10. 武佐の里事業計画

## 1) 運 営 方 針

武佐の里ではユニット型特別養護老人ホームの利点を十分発揮した施設づくりをめざし、ユニット型の重要な考え方と役割・責務を働く職員に広めていく研修体制とそのための仕組みづくりに努めていきたい。

そして、住んでいる利用者さんに合わせたユニットごとの特色や環境づくりも進めていきたい。

ICT活用については、ベッドセンサー、見守りカメラ、ナースコールを連携させた介護支援記録システムと情報共有アプリケーション、スマートフォン端末を導入しているので、新たな活用方法を模索し続け、さらなる職員の負担軽減や利用者さんの介護に有効活用していく。

また、介護人材不足に対応するため、特定技能外国人雇用についても継続して進めていく。単に配置するだけでなく、計画的に育成していくため、教育プログラムの確立を目指していく。

このような運営方針でのさまざまな実践により、入所されている方々の生活がより充実したものになり、そこで働く職員が働きやすさとやりがいを感じられるよう努めていくとともに、当施設がこの地域の、色々な意味での拠点として有効に機能して行くことをめざしていく。

## 2) 重点項目

- (1) 入所前の在宅生活の継続を目的に、個々の意思と自己決定を尊重した個別ケアに努める
- (2) 日々の健康管理と疾病の重度化への予防と ICT 活用により利用者さんの身体状況の変化の早期発見に努める
- (3) 特定技能外国人雇用の推進

## 3) 業務計画

<p>(1) 入所前の在宅生活の継続を目的に個々の意思と自己決定を尊重した個別ケアに努める</p>	<p>①24 時間シートの活用により、利用者さん個々のリズムに沿ったケアを提供し、その人らしい生活の継続をめざす。 ②入所前の在宅生活を感じられるよう、本人の馴染みのしつらえを反映した住環境に整備していく。</p>
<p>(2) 日々の健康管理と疾病の重度化への予防と ICT 活用により利用者さんの身体状況の変化の早期発見に努める</p>	<p>①多職種間で連携し、情報共有を密にすることで、利用者さんの疾病の早期発見に努め、重度化の予防や急変時の対応など嘱託医と連携し迅速に行うよう努める。 ②季節問わず、感染予防や指導、感染情報の発信を速やかに行い、感染拡大の防止に努める。 ③ICT を活用し、利用者さんの日々の変化に着目し、身体状況、心理状況の変化を気づけるよう努める。</p>
<p>(3) 特定技能外国人雇用の推進</p>	<p>①今後の労働力不足に備え、計画的に雇用を進めていく。 ②教育カリキュラムの確立に努めていく。</p>
<p>(4) 各種委員会</p>	<p>①拠点合同委員会 (A) 災害防犯対策委員会・感染症対策委員会・研修委員会 (B) 虐待防止委員会・身体拘束廃止委員会・苦情処理委員会 ②施設委員会 (A) 事故対策委員会</p>
<p>(5) 自己評価</p>	<p>福祉サービス第三者評価 高齢者福祉サービス版自己評価シートに基づき実施</p>

(6) 職 員 研 修	①北海道社会福祉協議会主催研修会 (A) 新任介護職員研修 (B) 介護職員専門研修 (C) 相談員専門研修 ②釧根老人福祉施設協議会主催研修会 (A) 総合研修 (B) 施設長研修 ③北海道老人福祉施設協議会 (A) 全道老人福祉施設研究大会 ④施設内研修企画運営担当 (A) 災害防犯対策委員会 (B) 事故対策委員会 (C) 感染症対策委員会 (2回) (D) 研修委員会 (E) 苦情処理委員会 (F) 虐待防止身体拘束廃止委員会 2回
-------------	---

#### 4) 行 事 計 画

月	行 事	月	行 事
4		10	紅葉狩り
5	花見、端午の節句	11	
6		12	クリスマス会、大晦日
7	夏祭り	1	新年会
8	盆踊り	2	節分
9	武佐の里祭	3	桃の節句

## 11. ひかり自立支援センター事業計画

### 1) 運 営 方 針

現在も新型コロナウイルス感染症があちこちで報告されている中、感染症の予防と換気、消毒を含めた衛生管理の徹底を図りながら、利用者さんが楽しく穏やかに過ごしていただけるよう努め、利用者さんの人権を守り、質の高いサービスを提供し、職員の資質向上のための研修体制の充実を図る。

生活介護「あい工房」では、コロナ、インフルエンザの感染症予防として手指の消毒、換気などの衛生管理の徹底を図りながら、利用者さん個々の障がいに合わせて入浴、排せつ、食事などの基本的な生活習慣の支援をはじめ、コロナ禍で実施できなかつ

た公共施設の利用、各種行事への参加も取り入れ利用者さんが楽しく過ごせる余暇、創作、生産活動の取り組みを実践する。

就労継続支援B型「みのり工房」では、感染症予防として衛生管理の徹底を図りながら、引き続き「長生園」「武佐の里」の清掃業務を主力とし、現在行っている農耕作業については野菜などの作物が少しでも長い期間収穫が可能なハウス栽培への移行、椎茸栽培については暖房費のかかる冬期間縮小する。菓子製造については販路の拡大及び新商品の開発など作業種の見直しを行う。また高齢化、重度化に伴い利用者さんの生活介護（あい工房）などへの移行も検討する。

また地域貢献事業として鉏路市から委託を受けている高齢者宅への配食サービスについては引き続き安否確認に重点をおきながら継続、実践していく。

以上、ひかり自立支援センターが地域の中で核となる通所施設の役割を担い、高齢化対策も視野に入れながら多機能型事業所としての機能を最大限に活用し、利用している方々がこれからも豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいく。

## 2) 重点項目

- (1) 生活介護「あい工房」では、感染症予防として衛生管理を徹底し、基本的な生活習慣の支援と合わせて、かいわれ栽培などにおける生産活動、公共施設の利用、各種行事への参加および工房内での創作活動、余暇活動など総合的な支援の充実を図る
- (2) 就労継続支援B型「みのり工房」では感染症予防として衛生管理を徹底し、施設外就労の「長生園」「武佐の里」の清掃業務を継続するとともに、作業種の検討・見直しや高齢化する利用者さんの生活介護などへの移行も視野に入れ、総合的な支援の充実を図る
- (3) サービスの質の向上をめざし、職員の研修体制の充実を図る
- (4) 建物の安全、衛生、美観の向上を図る
- (5) 自然災害や感染症流行により備え、BCPの見直し、検討を図る

## 3) 業務計画

<p>(1) 生活介護「あい工房」では、感染症予防として衛生管理を徹底し、基本的な生活習慣の支援と合わせて、かいわれ栽培などにおける生産活動、公共施設の利用、各種行事への参加および工房内での創作活動、余暇活動など総合的な支援の充実を図る</p>	<p>①感染症予防として、手指消毒および工房の衛生管理を徹底し、利用者さん個々の障がいに合わせて入浴、排せつ、食事などの基本的な生活習慣の支援の充実を図る。</p> <p>②公共施設利用と合わせて工房内での創作活動、余暇活動など総合的な支援の充実を図る。</p>
--	---

<p>(2) 就労継続支援B型「みのり工房」では感染症予防として衛生管理を徹底し、施設外就労の清掃業務を継続するとともに、作業種の検討・見直しや高齢化する利用者さんの生活介護などへの移行も視野に入れ、総合的な支援の充実を図る</p>	<p>①感染症予防として手指消毒およびマスクの着用、工房の衛生管理の徹底を図りながら、引き続き「長生園」「武佐の里」の清掃業務を実施する。</p> <p>②野菜・椎茸栽培、菓子製造などの作業種の検討・見直しをはかり、高齢化する利用者さんの生活介護などへの移行も視野に入れ総合的な支援の充実を図る。</p>
<p>(3) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る</p>	<p>①職員の資質向上のため、法人主催の職員研修への参加をはじめ、職員のスキルアップのため各種研修会への参加および園内研修の充実を図る。</p>
<p>(4) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る</p>	<p>①室内外の清潔・衛生の維持、積雪・寒冷の安全対策、危険個所の改修、廃棄物処理などによる美観の向上を図る。</p>
<p>(5) 自然災害や感染症流行により備えBCPの見直し、検討を図る</p>	<p>①自然災害や感染症流行により事業の継続が困難にならないよう、BCPの見直しを図る。</p>

#### 4) 行 事 計 画

月	生活介護（あい工房）	就労継続支援B型（みのり工房）
4	長生園販売 散歩 ドライブ 理・美容	長生園販売
5	長生園販売 散歩 ドライブ 理・美容	ぴゅあめーどまーけっと出店 長生園販売
6	焼肉パーティー 長生園販売 散歩 ドライブ 理・美容	ふれあい広場出店 長生園販売
7	益浦夏祭り販売 長生園販売 プール支援（あい工房） 散歩 ドライブ 理・美容	益浦夏祭り販売 長生園販売
8	施設交流ボウリング大会 長生園販売 プール支援（あい工房） 散歩 ドライブ 理・美容	「長生園」「武佐の里」盆踊り大会出店 長生園販売

9	開所記念日 長生園祭見学 鶴が丘学園祭見学 長生園販売 散歩 ドライブ 理・美容 第14回「ひかりの里まつり」	開所記念日 「長生園」「武佐の里」祭出店 鶴が丘学園祭出店 コア大空まつり出店 長生園販売 第14回「ひかりの里まつり」
10	釧根地区シーツバレー大会 長生園販売 散歩 ドライブ 理・美容	スマイルワンダーランド出店 長生園販売
11	長生園販売 ドライブ 理・美容	長生園販売
12	長生園販売 クリスマス会 芸術館クリスマスコンサート 年末大掃除 理・美容	クリスマス会 年末大掃除 長生園出店 年末大掃除
1	初詣 長生園販売 理・美容	初詣 イオン出店 長生園販売
2	節分豆まき くしろ冬まつり見学 長生園販売 理・美容	節分豆まき さぼーとねっと出店 市立病院出店 長生園出店
3	ひまわりIDチャレンジ参加 ひな祭り 長生園販売 慰労会 理・美容	長生園販売 慰労会
<p>〔月間行事〕 避難訓練・安全管理点検</p> <p>〔その他〕 「ひかりの里だより」発行（年6回偶数月保護者会開催日に発行）</p>		

## 12. ひかりの里（ホームひかり）事業計画

### 1) 運 営 方 針

日中サービス支援型のグループホームとして、重度障がいのある常時介護が必要な利用者さんに対し充実した支援を提供し、人権を守り安心・安全に配慮した施設づくりにつとめ、コロナ、インフルエンザの感染症予防と換気、消毒を含めた衛生管理の徹底を図り、それぞれの利用者さんに合わせた基本的生活習慣の支援および感染症予防と換気、消毒を含めた衛生管理の徹底を図りながら、公共施設の利用、各種行事への参加、買い物や外食などの外出支援、季節ごとのイベントなど、余暇活動を実施し生きがいを図っていく。またホーム内でも利用者さんが楽しく快適に生活できるよう娯楽、余暇の取り組みを進め、利用者さんが地域の中で豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいく。また地域の知的障がいを有する方の介護を行っている家族が、入院、通院、休息（レスパイト）、冠婚葬祭などの事情で短期的に介護ができない場合に利用可能な短期入所事業・日中一時支援事業を実施する。

### 2) 重 点 項 目

- (1) 感染症予防と換気、消毒を含めた衛生管理の徹底を図る
- (2) 公共施設の利用、行事への参加、利用者さん個々に合わせた買い物や外食などの外出支援、季節ごとの行事やイベントなど、余暇活動を実施し情緒の安定を図る
- (3) 短期入所事業・日中一時支援事業を実施し、地域のニーズなどに応えるとともに地域貢献活動の促進を図る
- (4) サービスの質の向上をめざし、職員の研修体制の充実を図る
- (5) 建物の安全、衛生、美観の向上を図る
- (6) 自然災害や感染症流行により備え、BCPの見直し、検討を図る

### 3) 業 務 計 画

(1) 感染症予防と換気、消毒を含めた衛生管理の徹底を図る	①職員の介助による手指消毒の感染症対策と換気、消毒を含めた衛生管理の徹底を図る。
(2) 公共施設の利用、行事への参加、利用者さん個々に合わせた買い物や外食などの外出支援、季節ごとの行事やイベントなど、余暇活動を実施し情緒の安定を図る	①公共施設の利用、行事への参加も視野に入れながら利用者さん個々に合わせた買い物や外食などの外出支援、季節ごとの行事やイベントなど、地域資源を活用した余暇活動を実施し情緒の安定を図る。

(3) 短期入所事業・日中一時支援事業を実施し、地域貢献活動の促進を図る	①利用者さんの居住する関係市町村、関係機関との密接な連携を図り、地域のニーズなどに応えるとともに地域貢献活動を促進するため、短期入所事業・日中一時支援事業を実施する。
(4) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る	①職員の資質向上のため、法人主催の職員研修への参加をはじめ、職員のスキルアップのため各種研修会への参加および園内研修の充実を図る。
(5) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る	①室内外の清潔・衛生の維持、積雪・寒冷の安全対策、危険個所の改修、廃棄物処理などによる美観の向上を図る。
(6) 自然災害や感染症流行により備えBCPの見直し、検討を図る	①自然災害や感染症流行により事業の継続が困難にならないよう、BCPの見直しを図る。

#### 4) 行事計画

月	ひかりの里（ホームひかり）
4	保護者会 町内会一斉清掃 誕生会
5	前期健康診断
6	保護者会 ふれあい広場参加 誕生会
7	巖島神社まつり見学 日帰りレク 誕生会
8	保護者会 施設交流ボウリング大会
9	開所記念日 第14回「ひかりの里まつり」長生園、武佐の里祭見学 鶴が丘学園祭見学 花火大会見学 誕生会
10	保護者会 誕生会
11	インフルエンザ予防接種 後期健康診断 誕生会
12	保護者会 クリスマス会 芸術館クリスマスコンサート 誕生会
1	初詣
2	保護者会 節分 くしろ冬まつり見学
3	ひな祭り 誕生会
<p>〔月間行事〕避難訓練・安全管理点検・嘱託医往診・身体測定・利用者外出支援 〔その他〕「ひかりの里だより」発行（年6回偶数月保護者会開催日に発行）</p>	

## 13. ホームはばたき事業計画

### 1) 運 営 方 針

介護サービス包括型のグループホームとして、地域の中で利用者さんの人権を守り安心・安全に配慮した施設づくりにつとめ、コロナ、インフルエンザの感染症予防と換気、消毒を含めた衛生管理の徹底を図る。

健康・安全面においては高齢化や身体機能の低下にともなう健康管理を含め医療機関との連携を図りながら健康維持に努める。また現在行っている日中活動(就労継続B型)の生活介護などへの移行も検討する。

地域との交流では、町内会のお祭りや行事などに積極的に参加できるようサポートし、買い物や外食などの外出支援、今年5月に3年ぶりに開催されるコンサートの鑑賞など、余暇活動の取り組みを進め情緒の安定を図りながら、利用者さんが地域の中で豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいく。

### 2) 重 点 項 目

- (1) 感染症予防と換気、消毒を含めた衛生管理の徹底を図る
- (2) 利用者さんが地域と交流しながら外出、旅行などの余暇活動を通して楽しく生活できるよう総合的な支援の充実を図る
- (3) サービスの質の向上をめざし、職員の研修体制の充実を図る
- (4) 建物の安全、衛生、美観の向上を図る
- (5) 自然災害や感染症流行により備え、BCPの見直し、検討を図る

### 3) 業 務 計 画

(1) 感染症予防と換気、消毒を含めた衛生管理の徹底を図る	①感染症予防と換気、消毒を含めた衛生管理の徹底を図る。
(2) 利用者さんが地域との交流を図りながら地域に溶け込み、楽しく生活できるよう支援の充実を図る	①町内会のお祭りや行事に積極的に参加し地域との交流を深めながら買い物、外食などの外出支援を実施し、情緒の安定を図りながら楽しく地域生活を送ることができるよう支援していく。
(3) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る	①職員の資質向上のため、法人の職員研修への参加をはじめ、職員のスキルアップのため各種研修会への参加および園内研修の充実を図る。
(4) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る	①室内外の清潔・衛生の維持、積雪・寒冷の安全対策、大家さんとの連携をはかり危険個所の改修、廃棄物処理などによる美観の向上を図る。

(5) 自然災害や感染症流行により備え BCP の見直し、検討を図る	①自然災害や感染症流行により事業の継続が困難にならないよう、BCP の見直しを図る。
------------------------------------	--

#### 4) 行 事 計 画

月	ホ ー ム は ば た き
4	町内会一斉清掃 誕生会
5	前期健康診断 町内会茅野公園まつり参加
6	ふれあい広場参加 施設交流道東みどり会
7	巖島神社まつり見学 霧フェスティバル見学 山神篝火まつり見学 日帰りレク 焼肉パーティー
8	くしろ港まつり見学 施設交流ボウリング大会
9	開所記念日 第14回「ひかりの里まつり」長生園、武佐の里祭見学 鶴が丘学園 祭見学 花火大会見学 誕生会
10	宿泊旅行 誕生会
11	いきいきサロン（町内会）インフルエンザ予防接種 後期健康診断
12	クリスマス会 クリスマスコンサート 忘年会 年末大掃除
1	初詣 新年会
2	節分 くしろ冬まつり見学
3	ひな祭り 慰労会
<p>〔月間行事〕 避難訓練・安全管理点検・嘱託医往診・身体測定・利用者外出支援 〔そ の 他〕 「ひかりの里だより」年6回偶数月に発行</p>	

## 14. 鶴が丘学園事業計画

### 1) 運 営 方 針

昨年5月より新型コロナウイルス感染症対策が緩和されたことをうけて、鶴が丘学園でも外泊・外出、行事等などの規制の緩和を進め、少しずつだがコロナ禍以前の生活に戻りつつある。今まで制限・制約のある中で活動していた利用者さんも、令和6年度からは再び人と人とのつながりや地域とのつながりが持てる環境整備や活動内容を増やしていく。ま

た、コロナ禍で生まれた新しい活動スタイルも残しながら、高齢化・重度化している利用者さんたちの社会参加も促進していけるように支援をする。

運営の基本としては、人権の尊重と利用者さんの意思・意向に配慮した個別的な意思決定支援の取組みの充実に努め、質の高い福祉サービスを提供し、利用者さんの幸せになる選択肢を広げていけるような支援の向上を目指していく。

生活支援においては、個々のニーズに対応し、栄養面や疾病等を考慮した食生活や、嗜好や要望を献立や行事に反映した食の充実を行い、健康面では日常生活の適切な支援・介護、細やかな健康管理や通院治療、口腔ケア等の支援や安全への配慮に重点を置き、「うるおいのある豊かな生活の場づくり」を実践する。余暇活動についてはコロナ禍で行くことができなかつた日帰り旅行を利用者さんの意向を取り入れ実施し、外出や外食についても感染症対策を継続しながら活動する。

日中活動(生活介護)においては、昨年度は生産活動に特化するのではなく利用者さんの楽しみを増やしていけるような活動内容を見直し、今年度も継続して楽しめる体験や充実した余暇活動、理学療法士からのアドバイスを受けリハビリを活かした体力維持の活動、さらに地域との交流を含めた活動も促進していく。また、作業棟の改築整備については利用者さんたちが安全に活動しやすいことを前提に地域交流・地域貢献を含めた形での構想も考慮し準備する。

施設の安心・安全管理では、全職員による事故対策や感染症対策、虐待防止、苦情解決等の危機管理意識の向上と迅速な対応の徹底を図る。災害対策では定期的に自然災害に対応した防災訓練等を継続するとともに、BCPを見直し充実させる。

職員の人材確保と定着は喫緊の課題であり、継続して職員募集等を行うとともにICT(情報通信技術)事業の導入により職員の業務負担軽減に繋がるようなシステムの構築を進め人材の定着を図る。職員研修では、具体的な研修計画の充実に向けた対策を講じながら、職員一人ひとりがチームアプローチにおける自らの役割と支援についての共通認識を持つことで、利用者さんへの多様なニーズに対応ができるように努める。

障害者権利条約の国連勧告を受け、国の第7期障害福祉計画の指針では施設入所者の5%以上の削減、6%以上の地域移行が目標値として挙げられているが、施設入所・短期入所ともに障がいの重い利用者さんの地域生活拠点として重要な役割を担っており、今後も専門的スキルを活かし地域移行を見据えた事業については段階的に検討をする。さらに「障害福祉サービス運営改善計画」として障がい福祉の将来に向けた構想・計画を構築する。

## 2) 重点項目

- (1) 利用者さんの人権尊重と、意思・意向に配慮した意思決定支援の取組みの充実を進め、質の高い福祉サービスを提供する

- (2) 利用者さん一人ひとりの個性と特性を尊重した個別支援計画を実践するため、楽しみの持てる活動、外出、体力維持（運動機能維持）の活動を実施し、支援内容や介護技術等の向上に取り組む
- (3) 日中活動（生活介護）の充実を図り、利用者さんの楽しみ、生きがい作りに重点を置いた生産活動や創作活動、余暇活動、地域交流を含めた様々な体験ができる機会を確保する
- (4) 職員確保と人材定着のため、園内外の研修へ積極的に参加するとともに ICT 事業の導入により科学的に職員の業務負担軽減に繋がるようなシステムの構築を行い、福祉の仕事の魅力を発信できる職場づくりを進める
- (5) サービスの質向上や安全対策の充実を図るため、環境美化や環境整備の見直しを行うとともに、定期的に非常災害に備えた防災訓練を実施する
- (6) 地域生活支援拠点としての役割を果たすため、短期入所事業や相談事業などにより地域のニーズ等に応えるとともに、地域貢献活動の促進を進める

### 3) 業 務 計 画

<p>(1) 利用者さんの人権尊重と、意思・意向に配慮した意思決定支援の取組みの充実を進め、質の高い福祉サービスを提供する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①利用者さんの人権擁護および虐待防止の意識を徹底するとともに、各委員会を定期的に開催し、職員が情報共有できる体制を進める。</li> <li>②利用者さんの意思・意向を尊重し、個性、障がい特性、高齢化に合わせた支援を提供し、自己決定できる場面を多く取り入れる。</li> <li>③健康面では、細やかな健康管理と年2回の健康診断を実施するとともに、協力医、医療機関とも連携を図り、観察データに基づき健康的な生活を維持するよう支援する。</li> <li>④食事面では利用者さんの健康と嗜好に十分配慮し、個人別食事摂取量により細やかな給食提供を行い、行事食やお楽しみ食、バイキング食、リクエスト食などで喜びと満足感を味わえる食事ができるように実施する。</li> </ul>
<p>(2) 利用者さん一人ひとりの個性と特性を尊重した個別支援計画を実践するため、楽しみの持てる活動、外出、体力維持（運動機能維持）の活動を実施し、支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①個性や特性、ニーズに合わせた個別支援計画を実行し、利用者さん、ご家族との面接とアセスメントによる支援計画とモニタリングを継続する。</li> <li>②利用者さんが楽しむことができる買い物、外出、ドライブ等の機会の拡大と、自らが余暇を選択し自己</li> </ul>

<p>内容や介護技術等の向上に取り組む</p>	<p>決定できる機会を多く取り入れ、活動に対して能動的に行動できるような支援をする。</p> <p>③利用者さんの要望を聞き取り日帰り旅行を実施するとともに、文化的な潤いのある取り組みとして、音楽鑑賞やティーパーティー等を開催する。</p> <p>④運動能力や生活能力の維持のため、理学療法士の機能訓練を受けながら、日常的にも運動やマッサージを取り入れ、健康の増進に努める。</p> <p>⑤研修などにより得た知識や支援技術を活かし、記録や観察データをもとに適切な支援・介助を提供し生活の質向上に努める。</p>
<p>(3) 日中活動（生活介護）の充実を図り、利用者さんの楽しみ、生きがい作りに重点を置いた生産活動や創作活動、余暇活動、地域交流を含めた様々な体験ができる機会を確保する</p>	<p>①利用者さんの楽しみ、生きがいづくりに重点を置いた生産・創作活動や主体的な生活が実現できるように支援する。</p> <p>①様々な活動、体験を通し社会参加、地域活動の参加を推し進める。</p> <p>②クラブ活動・余暇活動を充実させ、利用者さんが楽しめる機会を増やし日中活動への意欲に繋げる。</p>
<p>(4) 職員確保と人材定着のため、園内外の研修へ積極的に参加するとともに ICT 事業の導入により科学的に職員の業務負担軽減に繋がるようなシステムの構築を行い、福祉の仕事の魅力を発信できる職場づくりを進める</p>	<p>①職員採用につながる各種就職ガイダンス等への参加、ホームページや仕事情報専門誌による情報発信、ボランティア・施設実習生・職場体験受入れを行い、人材確保を進める。</p> <p>②研修委員会による年間の職員研修計画と各種資格取得などの養成研修への参加を進め、キャリアアップをサポートし人材育成と定着を図る。</p> <p>③ ICT 事業の導入を行い科学的に業務の負担軽減を図る</p> <p>④利用者さんの権利擁護に重点を置いた研修を進め、演習やグループワークに力を入れていく。</p> <p>⑤取り組んできた個別ケースの「年度末実践研究発表」を実施するとともに、「実践研究レポート集」を作成する。</p>

<p>(5) サービスの質向上や安全対策の充実を図るため、環境美化や環境整備の見直しを行うとともに、定期的に非常災害に備えた防災訓練を実施する</p>	<p>①サービスの質向上をはかるため、福祉サービス共通評価基準による園評価を実施し、サービスの自己点検を行い、改善できることを確認する。</p> <p>②「マイナンバーカードと健康保険証の一体化」に向けて関係機関と連携を取り、マイナンバーカードの取得を進める。</p> <p>③施設の安全では、園内外の安心、安全（防犯）カメラの活用と、警備員による24時間体制の見守り等で管理体制を継続する。</p> <p>④火災・非常災害による停電等を想定した訓練を継続し、自然災害に対するBCPを再点検し緊急時に備える。</p> <p>⑤消防署等関係機関と緊密に連携し防災対策を進める。</p>
<p>(6) 地域生活支援拠点としての役割を果たすため、短期入所事業や相談事業などにより地域のニーズ等に応えるとともに、地域貢献活動の促進を進める</p>	<p>①地域福祉と連携し地域生活支援拠点事業を進め、地域で暮らす障がいのある方にも緊急一時的な短期入所受入や相談を行う。</p> <p>②園周辺地域の清掃などの環境美化に取り組み、地域活動への社会参加の機会を増やす。</p> <p>③ボランティア、施設実習生、職場体験受入、各種研修等への講師等の派遣等の活動を継続し、釧路自立支援協議会に積極的に協力し、地域貢献に努める。</p> <p>④非常災害時の地域福祉避難場所など福祉生活支援拠点機能としての推進と、施設機能を活用した地域活性化に協力する。</p>
<p>(7) 利用者ならびに家族懇談会を定期的に開催し、利用者さん・ご家族が安心して過ごせるように情報の共有を図る</p>	<p>①利用者懇談会を月1回以上開催し、園生活の情報提供や行事等の振り返り、利用者さんの意見を聴き生活に取り入れることにより情報共有を深め、園生活を積極的に楽しむ意欲を育てる。</p> <p>②家族懇談会を開催し、園生活の充実に向けた話合いや利用者さんの日常の様子を個々に送付し、行事等に関しては園だよりなどで情報の共有を図る。</p>
<p>(8) 各種検査等の実施</p>	<p>①井戸水水質検査の実施～毎月9項目、4ヵ月毎：2項目、年1回50項目</p> <p>②腸管系法定伝染病検査～毎月：栄養士、調理員、菓子製造従事者（各種検査と</p>

	<p>ノロウイルス感染検査実施)</p> <p>③職員健康診断の実施～年2回(夜勤従事者以外1回)</p> <p>④産業医によるメンタルヘルスチェック～年1回</p>
(9) 短期入所事業の実施	①利用者さんの居住する関係市町村、地域の障がい福祉事業所、保健・医療サービス機関との密接な連携を図り、利用者さんのニーズに応じた短期入所事業を実施する。

#### 4) 行事計画

月	行 事	月	行 事
4	利用者懇談会 家族懇談会 誕生会	10	道東地区ミニバレー大会 誕生会 利用者懇談会 家族懇談会
5	花見 春の健康診断 春の大掃除(学園周辺のゴミ拾い) くしろチューリップフェア&花フェア 利用者懇談会 誕生会	11	おたのしみ食 利用者懇談会 誕生会 秋の健康診断
6	釧根地区パークゴルフ大会 利用者懇談会 道東地区みどり会 家族懇談会 ふれあい広場参加 誕生会 おたのしみ食	12	クリスマス会 誕生会 利用者懇談会 家族懇談会 年末大掃除
7	厳島神社祭見学 利用者懇談会 誕生会 第17回学園スポーツレクリエーション大会	1	新年会 誕生会 利用者懇談会
8	釧根地区ボウリング大会 利用者懇談会 誕生会 くしろ港まつり 家族懇談会 キッチンカーフェス 道東地区アジャタ大会	2	利用者懇談会 家族懇談会 くしろ冬まつり 誕生会 音楽鑑賞とティーパーティー

9	利用者懇談会 誕生会 第53回学園祭 おたのしみ食 ひかりの里祭参加 秋の大掃除（学園周辺のゴミ拾い） 鉤根地区ミニバレー・シーツバレー大会 長生園祭出店	3	日中支援利用者慰労会 利用者懇談会 おたのしみ食 誕生会
<p>[その他の行事等]</p> <p>1. 避難訓練（毎月） 2. 建物・設備安全管理点検（毎月） 3. 学園だより発行（年6回） 4. 理髪・美容（毎月） 5. 外出・ドライブ（適宜） 6. オンライン旅行・日帰り旅行 ※園内外の行事は、感染症の状況を見て実施を検討する</p>			

## 15. すみれホーム事業計画

### 1) 運営方針

利用者さんの尊厳と人権を守りながら、一人ひとりのニーズの沿った日常生活や就労・余暇活動を行い、安心、安全、快適で家庭的な雰囲気の中で生活が送れるように丁寧かつ適切な支援を行う。

生活支援では、利用者さん一人ひとりが日中活動を過ごしグループホームに戻り、一日の出来事を話し、耳を傾け、寄り添い、明日の活動に備える、そうしたあたりまえの毎日の暮らしを大切にす支援を継続していく。そのために個別支援では、利用者さんとの面談を行い個々のニーズに即した負担の少ない個別支援計画の実施を進める。

健康・安全面においては、高齢化や生活習慣病に伴う身体機能の低下がみられるため、細やかな健康管理と医療機関との連携により健康維持に努めるとともに、定期健診のほか訪問歯科による口腔ケア等の医療を継続する。

地域社会活動では、地域との交流を深めるため町内会の行事やイベント参加、清掃活動の実施に加え、ホームとしてイベント開催をして様々な人との出会いの場を設け、地域に開かれたグループホームを目指していく。

職員の資質とサービスの質向上に向けての取組みでは、外部研修会や養成研修等へ積極的に参加するとともに、法人研修や内部研修等の充実を図る。また、非常災害時の対応では、未曾有の災害に備え定期的に地域の避難場所への移動訓練をはじめとする防災訓練を実施し、本体施設や関係機関とも連携しながらより充実した安心・安全の確保に努める。

### 2) 重点項目

- (1) 利用者さん個々の日常生活やニーズに対応した丁寧かつ適切な支援の実施
- (2) 高齢化や生活習慣病に伴う健康管理・維持に努め医療機関との連携を図る
- (3) 利用者さんやご家族の思いに対応した個別支援計画の作成と実施
- (4) 地域との連携を深め、地域貢献活動を積極的に行う

- (5) 職員の資質とサービスの向上をめざし、職員研修の充実を図る
- (6) サービスの質向上や安全対策の充実を図り、非常災害対策を継続して取り組む

### 3) 業 務 計 画

<p>(1) 利用者さん個々の日常生活やニーズに対応した丁寧かつ適切な支援の実施</p>	<p>①一人ひとりの思いに寄り添い、迅速かつ丁寧な対応により、満足感を持ってもらえるように支援をする。          ②利用者さんとの積極的なコミュニケーションを図る。          ③利用者さんの要望を聞き取り、日帰り旅行等を実施するとともに、季節ごとの行事等も開催する。</p>
<p>(2) 高齢化や生活習慣病に伴う健康管理・維持に努め医療機関との連携を図る</p>	<p>①健康管理（日々の観察・定期通院・早期通院・相談）          ②健康診断（身体測定・胸部レントゲン・内科検診等）          ③がん検診（大腸・胃・乳・子宮）          ④訪問診療（歯科）          ⑤感染症対策のための予防接種          ⑥地域の公園やコンビニ・スーパーマーケット等の利用による散歩等の運動により健康の増進を図る。</p>
<p>(3) 利用者さんやご家族の思いに対応した個別支援計画の作成と実施</p>	<p>①利用者さんやご家族より、要望、思いを聞き取り、ニーズに即した負担の少ない個別支援計画を作成・実施する。          ②支援実施後の記録、モニタリングにより課題を整理し、個別支援に取り組む。</p>
<p>(4) 地域との連携を深め、地域貢献活動を積極的に行う</p>	<p>①地域のボランティアさんとの交流をはじめ、町内会の行事に参加し交流を深める。          ②地域周辺の清掃や環境整備に力を入れ、地域住民に対する貢献活動の促進を図る。          ③ホームでのイベントを企画し、様々な人との出会いの場を作る。</p>
<p>(5) 職員の資質とサービスの向上をめざし、ホーム内外での職員研修の充実を図る</p>	<p>①各種研修等に積極的に参加し、専門知識の共有化と支援の向上に努める。          ②本体施設およびホームの各種委員会に参画し、役割を果たし、利用者支援の充実を図る。</p>
<p>(6) サービスの質向上や安全対策の充実を図り、非常災害対策を継続して取り組む</p>	<p>①地震による津波や風水害による非常災害訓練を行う。          （明輝高校3～4階への避難訓練）          ②火災避難訓練・地震を想定した訓練等を定期的実施し、ホームの安全対策の充実に努める。</p>

#### 4) 行 事 計 画

月	行 事	月	行 事
4	町内会清掃・古紙回収 利用者懇談会	10	利用者懇談会
5	花見・ホーム懇談会 チューリップフェア見学	11	ホーム懇談会 利用者懇談会
6	町内会運動会参加 ふれあい広場参加 利用者懇談会	12	クリスマス会 大掃除 利用者懇談会
7	厳島神社例大祭見学 鶴が丘学園スポーツレクリエーション 参加 利用者懇談会	1	町内会新年会参加 利用者懇談会
8	港まつり見学 町内会盆踊り参加 ホーム懇談会 利用者懇談会	2	くしろ冬まつり見学 節分 ホーム懇談会 利用者懇談会
9	ひかりの里祭り参加 鶴が丘学園祭参加 利用者懇談会	3	ひな祭り 各ホーム慰労会 利用者懇談会
その他の行事 1. 誕生会（誕生月） 2. 防災・避難訓練 3. 体重測定 4. 利用者さんの希望による旅行の実施 5. レクリエーション（外出、行事、食事会等） 6. インフルエンザ予防接種 ※園内外の行事は、感染症の状況を見て実施を検討する			

## 16. 障がい相談支援室 鶴が丘 事業計画

### 1) 運 営 方 針

相談支援において、利用者さんのニーズに応じ「計画相談」による「サービス等利用計画」の作成、ならびに「障がい児相談」では「障がい児支援利用計画」の作成を行い、利用する福祉サービス事業者の個別支援計画等と連携した利用調整を進める。

利用にあたっては、必要なサービスや制度の利用についての情報提供や、個々の利用者さんの生活自立等に向けた包括的な相談支援が求められているため、就労支援や生活支援、放課後等デイサービスの利用相談を中心としながらも、ご家族支援を含む幅広いニーズに対応した相談支援サービスを提供する。

今年度においても、セルフマネジメントの難しい利用者さんに寄り添い、本人や家族と信頼関係を築きながら、思い、希望等に対応した総合的ライフプランを「本人中心（意思決定支援）計画」として、効率的な支援の提供ができるように努める。さらに積極的に研修に参加し相談専門員の人材育成を図り、関係機関との多職種による連携強化に重点を置いて、相談支援の充実と地域共生社会の実践に向けて取り組む。

## 2) 重点項目

- (1) 権利擁護に配慮した利用者さん中心の相談支援サービスと、面接・面談を講じながら適切な相談支援を実施する
- (2) 利用者さんが地域での日常生活および社会生活が営めるよう、ご家族支援を含む幅広いニーズに対応した相談支援サービスを提供する。また、面接サービス時の記録の迅速化を図るため、ICTの導入により簡素化と充実を図る
- (3) 専門的な知識や支援技術を深め、専門職としての力量を備えた相談員の育成強化を図り、医療、福祉サービス事業所等関係機関との連携の強化に努める

## 3) 業務計画

<p>(1) 権利擁護に配慮した利用者さん中心の相談支援サービスと、面接・面談を講じながら適切な相談支援を実施する</p>	<p>①利用者さんの人権や権利擁護に常に配慮し、面接・面談による適切な相談支援を実施する。</p> <p>②関係市町村、医療、福祉サービス事業所等関係機関との連携を強化し、常に情報の共有を図る。</p>
<p>(2) 利用者さんが地域での日常生活および社会生活が営めるよう、ご家族支援を含む幅広いニーズに対応した相談支援サービスを提供する</p>	<p>①ケアマネジメントにより、地域で生活する利用者さんの意思決定を大切に把握し、課題分析（アセスメント）、モニタリングすることにより、状況に応じた相談支援や見守りを実施しする。</p> <p>②利用者さんやご家族が安心して地域での日常生活および社会生活が営めるよう、利用者さんの意思決定を尊重した相談支援を進める。</p>
<p>(3) 専門的な知識や支援技術を深め、専門職としての力量を備えた相談員の育成強化を図り、福祉サービス事業所等関係機関との連携の強化に努める</p>	<p>①利用者支援にあたっては、適切な支援を実施するため、コンプライアンスに関する知識や支援技術を深め、専門的な力量を持った相談専門員の育成を図っていく。</p> <p>②相談支援の質評価を行い、常にその改善を図るように努める。</p> <p>③釧路市をはじめ行政機関・地域の障害福祉サービス関係機関と連携し、地域に根付いた相談支援に取り組む。</p> <p>④法人本部「総合相談支援室」との連携を深める。</p>

## 17. かしわ認定こども園事業計画

### 1) 運 営 方 針

今年度においても基本理念、目標に基づき子どもの人権や一人一人の主体性を尊重する教育・保育を実践していく。自ら関わろうとする環境を構成し豊かな経験をとおして学びや育ちを保障していけるよう日々の教育・保育や行事の在り方などを振り返り、より充実した保育実践を進めていく。

今年度は環境整備として園庭の大型遊具が老朽化したため、大型遊具を3基取替、子どもの興味関心を引き出せるような遊びを展開していきたい。

食を営む力の基礎を培うため、食育では年齢に合わせた野菜作りやクッキング、食に興味を持てるよう栄養士の食育指導、さらに給食ではバイキング食、行事食、保護者とともに食べる給食体験、子どもの希望に合わせた人気メニュー提供給食日など食に関わる体験を継続して食への意欲や関心が深まるようにしていきたい。また、家庭と連携しながら、離乳食、食物アレルギー等、個別の献立を作成し提供する。保護者のアンケート調査は継続して実施し、保護者の意向を給食に反映させ、さらなる向上を図っていく。

不適切保育に関しては、全国他保育施設での事案が多く報道されている中、保育を振り返るため人権擁護のセルフチェックリストを継続して行い、虐待防止等に関する研修は、園内・法人研修のみならず外部研修にも積極的に参加し、職員間の共通認識を図る。さらに、職員の専門性を高めるため園内外の研修の促進を図り、資質向上をめざす。

自然災害時や感染症流行においては事業の継続が困難にならないよう事業継続計画（BCP）の作成を進め、職員研修、訓練を行い緊急時備え対応体制の強化を図る。

少子化や人口減少による将来の運営も視野に入れ、保護者や地域との関係づくりを大切に考え、地域における子育て支援やニーズの多様化に対応していくため、情報収集しながら地域と密着した子育て支援を展開していく。地域とともに歩む認定こども園として、小学校との連携や実習生受け入れ、地域の行事参加など積極的な地域貢献に取り組み、近隣の子育て拠点センターとも連携を深めていく。

保育士不足は今後も続くが、職員体制の維持、人材確保に努め、あいこう認定こども園と連携を密にしながら、保育士が働き続けたい、保育に誇りを持てる、働きやすい職場づくりに取り組んでいく。

### 2) 重 点 項 目

- (1) 情緒の安定と体力・健康の増進を深め主体性を尊重する教育および保育
- (2) 食育および離乳食、食物アレルギー対応等の安全と充実
- (3) 子育て家庭支援や地域社会と連携し、地域に開かれた子育て支援を実施
- (4) 職員の専門性を高めるため園内外研修の促進を図り、資質向上をめざす

(5) 子ども一人ひとりの人権・人格を尊重する保育のために職員の認識共有の徹底を図る

(6) 自然災害時や感染症流行に備え、BCPの作成を進める

### 3) 業 務 計 画

<p>(1) 情緒の安定と体力・健康の増進を深め主体性を尊重する教育・保育</p>	<p>①園児の体力と健康の増進を図るため、裸足保育の実施や乳児の外気浴、戸外活動を多く取り入れる。</p> <p>②運動、音楽リズムを積極的に取り入れ、体幹等の身体的な発達を促す。</p> <p>③各行事等の体験を通して主体性を尊重しながら意欲的な取り組みができるようにしていく。</p> <p>④3才児よりワークブックを取り入れ、4、5才児で文字・数字の習得を目指す。</p> <p>⑤4、5才児のフッ化物洗口を実施し、口腔内の健康に努める。</p> <p>⑥全園児、健康維持に努めるため、嘱託医による内科検診を年2回、歯科検診を年1回行う。</p> <p>⑦薬剤師による空調、水質検査を定期的実施し環境衛生に努める。</p>
<p>(2) 食育および離乳食、食物アレルギー対応等の安全と充実</p>	<p>①食の充実を図るため、食育指導を月1回、栄養士、クラス担任と連携しクッキングを実施する。</p> <p>②給食献立表と給食だよりを月1回発行し、保健・健康についての情報提供を行う。</p> <p>③家庭と連携を取りながら発達に応じた離乳食の献立を作成し提供する。</p> <p>④食物アレルギー、偏食等により支援が必要な園児には医療と家庭と連携を取りながら個別の献立表を作成し提供する。</p> <p>⑤給食の資質向上を図るため、5才児の嗜好調査と年1回給食の保護者アンケートを実施する。</p> <p>⑥感染予防、衛生面の徹底のため給食従事者と乳児担当保育教諭の検便を月1回行う。</p>

<p>(3) 子育て家庭支援や地域社会と連携し、地域に開かれた子育て支援を実施</p>	<p>① 個別の連絡帳で家庭との連携を図り、各クラス、園だよりを月1回発行し活動方針等の理解と協力を深めていく。 また、保護者参加日を年2回、希望により個別懇談を随時実施し、子どもの成長、発達を共有し、保護者間の情報交換など家庭支援につなげていく。</p> <p>②教育・保育の資質向上を図るため、年1回保護者アンケートを実施する。</p> <p>③感染症予防の啓発や、発生状況の情報提供を行う。</p> <p>④環境整備とマニュアルの確認、見直しを行い情報提供していく。</p> <p>⑤地域のニーズを充足するため、乳児保育、特別支援保育、延長保育、一時預かり（幼稚園型）、園開放を実施する。</p> <p>⑥地域高齢者施設、小・中学校等の他の施設や地域住民との交流を促進していく。</p>
<p>(4) 職員の専門性を高めるため園内外研修の促進を図り、資質向上をめざす</p>	<p>①新任保育士研修</p> <p>②乳児保育担当保育士研修</p> <p>③障がい児保育担当保育士研修</p> <p>④保育士専門研修</p> <p>⑤釧路市私立保育園連合会主催研修</p> <p>⑥釧路市保育協議会主催研修</p> <p>⑦幼児教育に関する研修</p> <p>⑧キャリアアップ研修</p> <p>⑨園内研修（外部講師、外部研修報告、全体保育研修）</p> <p>⑩あいこう認定こども園との合同会議、研修等</p> <p>⑪法人職員研修（新任職員・幹部職員・法人職員・専門）</p>
<p>(5) 子ども一人ひとりの人権・人格を尊重する保育のために職員の認識共有の徹底を図る</p>	<p>①虐待防止に関する研修～子どもを尊重することや子どもの人権擁護についてあらためて意識を高める。</p> <p>②「人権擁護のためのセルフチェックリスト」を実施し不適切な対応の未然防止に努める。</p>

(6) 自然災害時や感染症流行に備え、BCPの作成を進める	①自然災害時や感染症流行により事業の継続が困難にならないよう、BCPをもとに緊急時における対応体制の強化を図る。 ② 職員研修、訓練を行い職員の動きについて対応体制の強化を図る。
-------------------------------	--

#### (4) 行事計画

月	行 事	月	行 事
4	入園・進級式 裸足保育開始 誕生会 食育指導 身体測定 避難訓練	10	内科検診 交通安全指導教室 消防署合同避難訓練 身体測定 誕生会 食育指導 裸足保育終了
5	保護者参加日、足型取り、誕生会 野菜種まき・いも植え、内科検診 身体測定 避難訓練 食育指導	11	お遊戯会 長生園との交流会 誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導
6	交通安全指導教室 歯科検診 誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導	12	クリスマス会 誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導
7	親子バス遠足、親子お楽しみ会 長生園レクリエーション交流 誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導	1	新年お楽しみ会・おもちつき 足型取り・掲示 スケート体験 誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導
8	港まつりヨサコイ演舞参加 盆踊り行燈製作、誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導	2	節分 保護者参加日 避難訓練 お店屋さんごっこ 興津小1日体験入学(年長児) 身体測定 誕生会 食育指導
9	運動会、収穫祭、誕生会、観劇、 歯科検診 身体測定 避難訓練 食育指導	3	ひな祭り、卒園式、お別れ会、 誕生会 身体測定 避難訓練 食 育指導 修了式

## 18. あいこう認定こども園事業計画

### 1) 運営方針

今年度は念願だった新園舎完成の年である。着工から進捗状況等園児や保護者に伝えてきたが、年長児は実際に建設現場を見に行くことで利用ができなくても、完成にむけての期待感を持つことに繋がっている。今後も継続して完成までの期間、建設業者と連

携を図り、状況等を伝え情報共有をしていくようにする。仮園舎での教育・保育は園舎や地域環境の変化はあるが、近隣の教育機関、地域住民の協力などを得て、今までと遜色のない教育・保育を継続することができている。なお、新園舎が建つ愛国地域には以前のように協力・信頼が継続できるように早めの情報発信をしていきたい。

昨年4月子ども家庭庁が発足され様々な改革が進んでいる中、「こどもまんなか社会」の実現を軸に、園でもこどもが主体となった保育を行えるよう教育・保育内容の見直しを図りながら、子どもたちの生きる力の基礎を育成するとともに、少子化やそれに伴う子どもを取り巻く家庭、社会環境の中で子どもたちの成長にしっかりと向き合い、質の高い教育・保育や子育て支援を安定的に提供していく。

またこれまでと同様に子どもたちが豊かな経験を通して乳幼児期にふさわしい生活が展開できるよう、意欲的に取り組むことができるように戸外活動や専任の講師を招いた活動を取り入れ感性や表現する力を養っていく。

あいこう認定こども園では不適切保育について継続して保育の振り返りを行い、職員全員に人権擁護のチェックリストを実施している。今後も、子どもたちの基本的人権や主体性を尊重し最善の利益を考慮した適切な教育・保育を行うよう、子どもの権利について園全体で学び実践していくことで保護者や地域にも安心して利用してもらえる園を目指していく。そのためにも園内外の研修に積極的に参加し、職員一人ひとりの技術や知識を研鑽していく。

食育目標「食を営む力」は生涯にわたって形成されるものであり、子どもたちの食への興味・関心がさらに深まるよう、栄養士と保育教諭が連携して教育・保育の一環として食育を進めていく。また子どもから聞き取る嗜好調査を継続して取り入れ、保護者にも情報を発信し給食の質の向上を図っていく。

子育て支援としては新園舎に新たに子育て支援・相談室が完成することから、これまで行ってきた園開放や子育て情報の提供、地域における子育て家庭の支援、関係機関との連携などを充実させ、保護者が子育ての喜びを感じられるような支援を行っていく。また令和7年度に釧路市が事業拡大を検討している特別支援保育事業や一時預かり事業（一般型）、令和8年度に子ども・子育て支援法に基づく地域子ども・子育て支援事業として制度化される「こども誰でも通園制度」についても内容を網羅し、準備を進めていく。

感染症と自然災害については、職員の動きについて研修や訓練を行えるようBCPの作成を進め、緊急時における対応の強化を図っていききたい。

保育情勢については、日々目まぐるしく変わっているため今後も情報を収集し、かしわ認定こども園とも情報を共有しながら連携を図っていく。

## 2) 重点項目

- (1) 年度途中で環境が変わっても保護者と子育てや家庭支援の連携を図り、子どもたちの人格形成の基礎を培うため教育・保育の充実を図る

- (2) 園内外の研修に積極的に参加し、子どもたちの人権擁護についてより意識を高め職員の専門的質の向上を目指す
- (3) 食育をとおして望ましい食習慣や、アレルギー対応食の安全と充実を図る
- (4) 子育て支援の充実を図る
- (5) あいこう認定こども園改築工事の竣工に向け、準備を進める
- (6) 感染症の流行や自然災害時に備え、BCPを作成する

### 3) 業 務 計 画

<p>(1) 年度途中で環境が変わっても保護者と子育てや家庭支援の連携を図り、子どもたちの人格形成を培うため教育・保育の充実を図る</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①園児の体力と健康を図るため、乳児の日光浴や園児の戸外活動を取り入れていく。</li> <li>②音楽リズムや運動などで体力や姿勢・リズム感の向上を図る。</li> <li>③知育の発達を促すため4・5歳児は個別のワークブックを使用、3歳児は指先を使った遊びを取り入れる。</li> <li>④乳児保育、延長保育、小学校との交流、園開放（毎週水曜日）を実施し、地域貢献に努める。</li> <li>⑤保護者との連携を図るため、全園児連絡帳の記入を実施、園やクラスの活動をより理解してもらうため月1回クラス、園便りを発行する。</li> <li>⑥普段の教育・保育の様子や行事の取り組みを保護者に知ってもらうため、写真を掲示し送迎時に見ってもらうことで情報共有を図る。</li> <li>⑦日頃の園での取り組みや、子ども達の成長、発達を保護者と共有できるよう、参観、懇談会（個別懇談会）を年2回実施する。</li> <li>⑧教育・保育の質の向上を図るため、年1回自己評価と保護者アンケートを実施する。</li> <li>⑨園児の健康維持に努めるため、年2回嘱託医による内科検診と、年1回嘱託歯科医による歯科検診を行う。</li> <li>⑩園児の保健管理、環境衛生などに努めるため、嘱託薬剤師による学校環境衛生検査を行う。</li> </ul>
---	---

	<p>⑩感染症予防の啓発を行い、発生した場合感染を最小限に抑えられるよう、都度マニュアルの見直しや確認、保護者への報告を行っていく。</p>
<p>(2) 園内外の研修に積極的に参加し、子どもたちの人権擁護についてより意識を高め職員の専門的質の向上を目指す</p>	<p>①人権擁護のためのセルフチェックリストの継続  ②道社協各種研修  ③キャリアアップ研修  ④釧路市私立保育園連合会主催 研修  ⑤釧路保育協議会主催 研修  ⑥北海道社会福祉協議会主催 研修  ⑦日本保育協会 研修  ⑧幼児教育関係 研修  ⑨法人職員研修（新任職員・幹部職員・法人職員・専門職員）  ⑩園内研修（マニュアル等研修・外部講師研修・園外研修報告・人権擁護研修・虐待防止研修）  ⑪かしわ認定こども園との合同会議、研修など</p>
<p>(3) 食育を通して望ましい食習慣やアレルギー対応食の安全と充実を図る</p>	<p>①食の充実を図るため、月1回保育教諭と栄養士による食育指導やクッキングを実施する。  ②家庭との連携や園での取り組みを共有できるよう、給食献立表と給食便りを月1回発行する。  ③アレルギーのある園児には、医療と家庭と連携を図りながら個別の献立表を作成、代替食を提供し安全安心を図る。  ④給食の質の向上を図るため、4，5才児に嗜好調査と保護者に給食アンケートを実施する。  ⑤感染症予防、衛生面の徹底のため、給食従事者と乳児担当保育教諭の検便検査を月1回行う。</p>
<p>(4) 子育て支援の充実</p>	<p>①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進  ②子育てなどに関する相談、援助の実施  ③地域の子育て関連情報の提供</p>

(5) あいこう認定こども園改築工事の竣工に向け準備を進める	①建築工事を工期通り竣工させる。 ②新園舎の様々な運用について協議し、円滑に進めるようにする。 ③事前に作成する計画に基づき、転居を行う。
(6) 感染症の流行や自然災害に備え、BCPを作成する	①自然災害時や感染症流行により事業の継続が困難にならないよう BCP の作成を進め、緊急時における対応体制の強化を図る。

#### 4) 行 事 計 画

月	行 事	月	行 事
4	入園・進級式 身体測定 誕生会 避難訓練 食育指導	10	内科検診 交通安全指導教室 消防合同避難訓練 観劇 身体測定 誕生会 食育指導
5	教育保育参観・懇談 野菜種まき いも植え 内科検診 身体測定 誕生会 避難訓練 食育指導	11	お遊戯会 身体測定 避難訓練 誕生会 食育指導
6	交通安全指導教室 歯科検診 親子 バス遠足 身体測定 誕生会 避難 訓練 食育指導	12	クリスマス会 身体測定 避難訓 練 誕生会 食育指導
7	身体測定 誕生会 避難訓練 食育 指導	1	新年おもちつきお楽しみ会 お店 屋さんごっこ 身体測定 避難訓 練 誕生会 食育指導
8	身体測定 誕生会 学校合同避難訓 練 食育指導	2	節分 教育保育参観・懇談 体験 入学(年長児) 身体測定 避難 訓練誕生会 食育指導
9	運動会 収穫祭 歩き遠足 敬老会 参加 身体測定 誕生会 避難訓練 食育指導 園舎完成 引っ越し 落成式	3	ひな祭り お別れ会 卒園式 修 了式 身体測定 避難訓練 誕生 会 食育指導